

# 令和 3 年度供給・献血実績等について



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

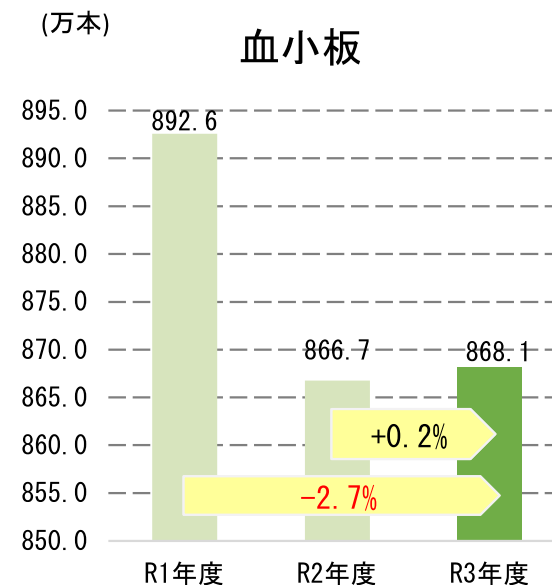
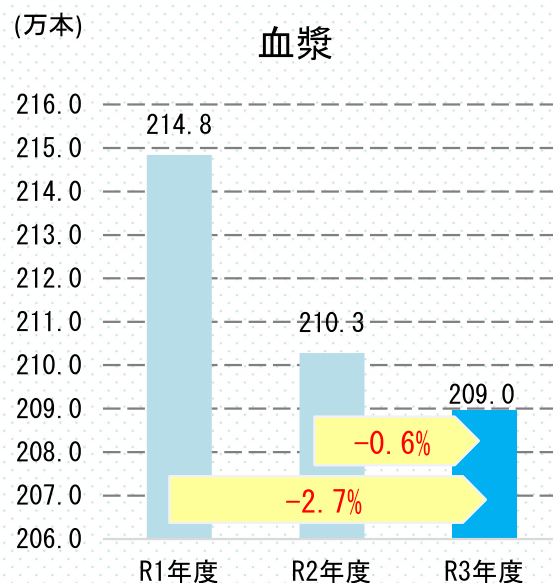
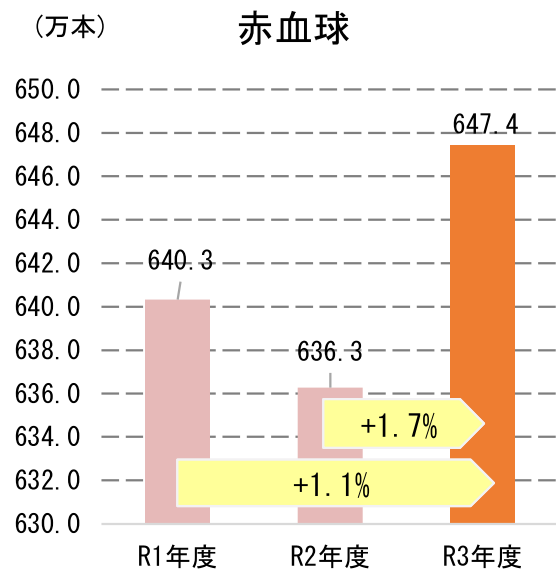
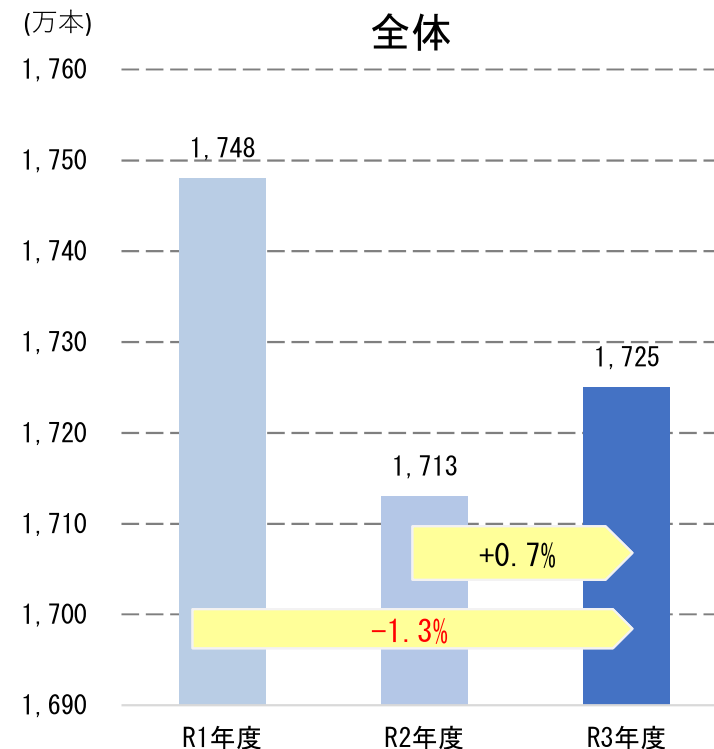
令和 4 年 7 月 28 日 (木)  
薬事・食品衛生審議会  
血液事業部会献血推進調査会

- 1 供給実績
- 2 献血実績
- 3 献血血液確保に係る取組について
- 4 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
- 5 まとめ

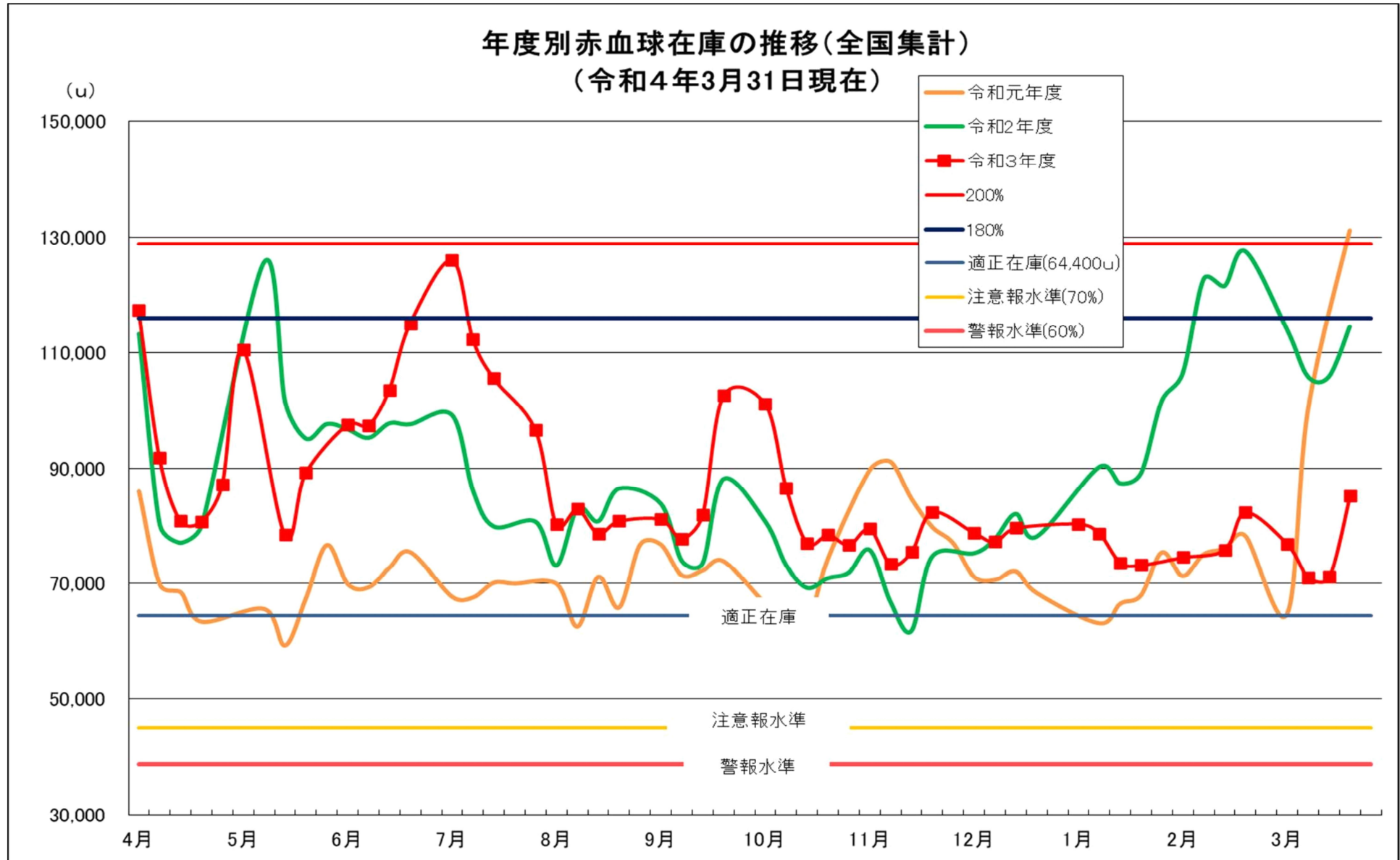
# 1 供給実績

- 全体は令和2年度実績に対し、0.7%増の約1,725万本
- 赤血球は1.7%増の約647.4万本
- 血漿は0.6%減の約209.0万本
- 血小板は0.2%増の約868.1万本

※製剤本数は200mL献血由来を1本とした換算数



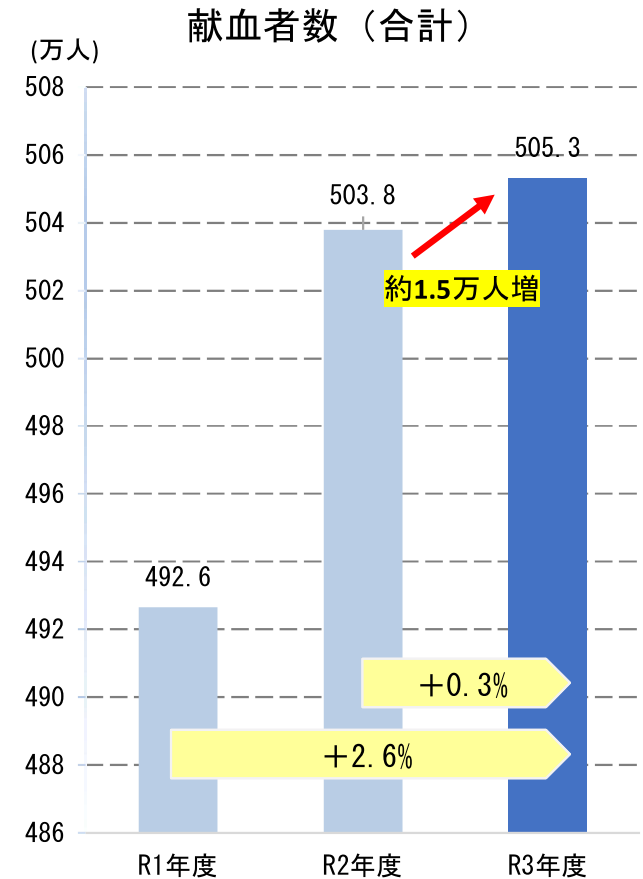
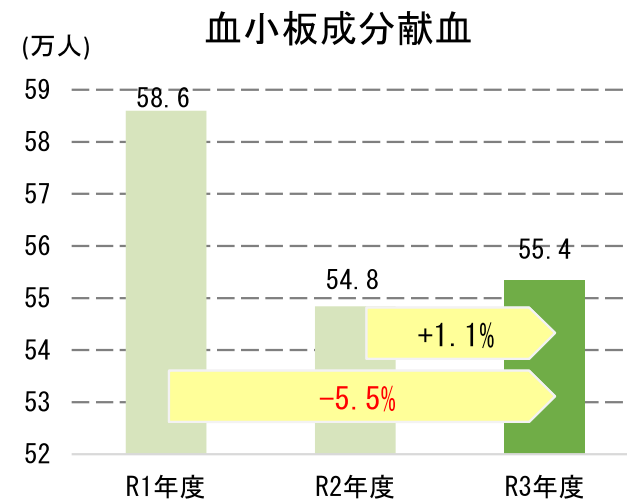
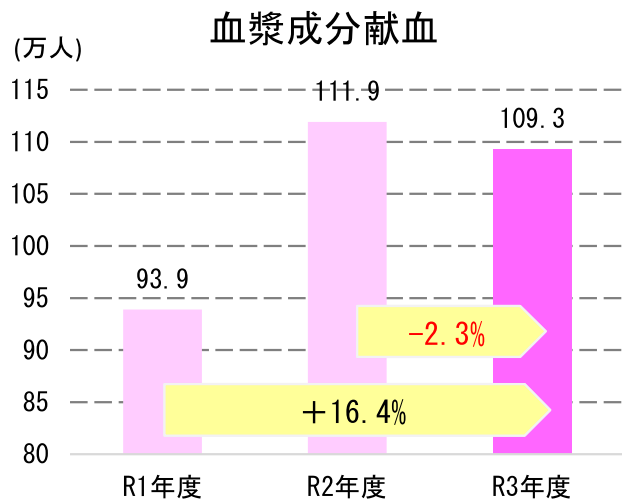
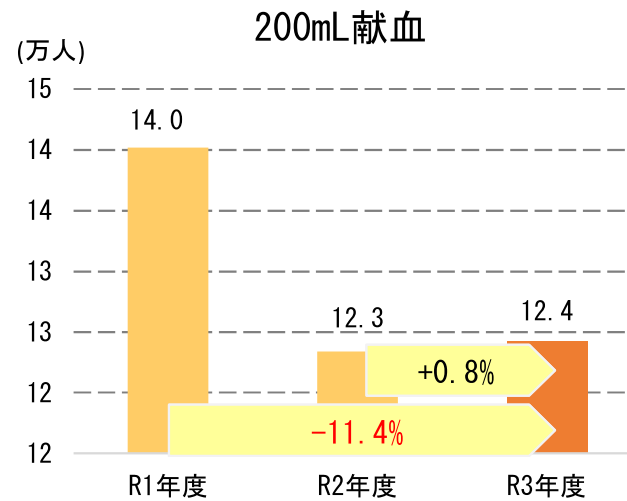
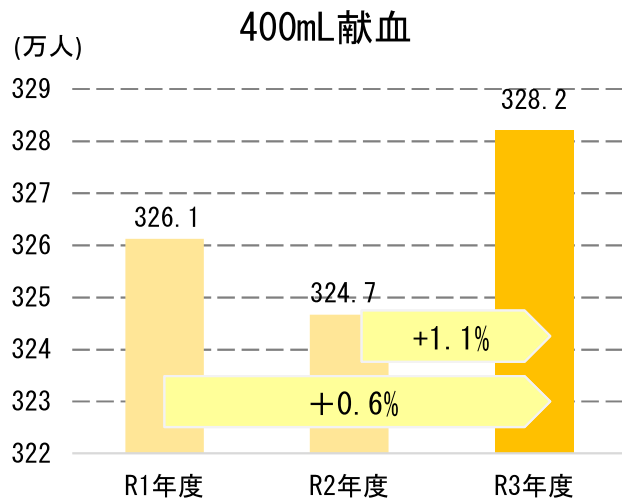
# 赤血球製剤の在庫推移



年間を通じて安定供給が確実に行えている

## 2 献血実績

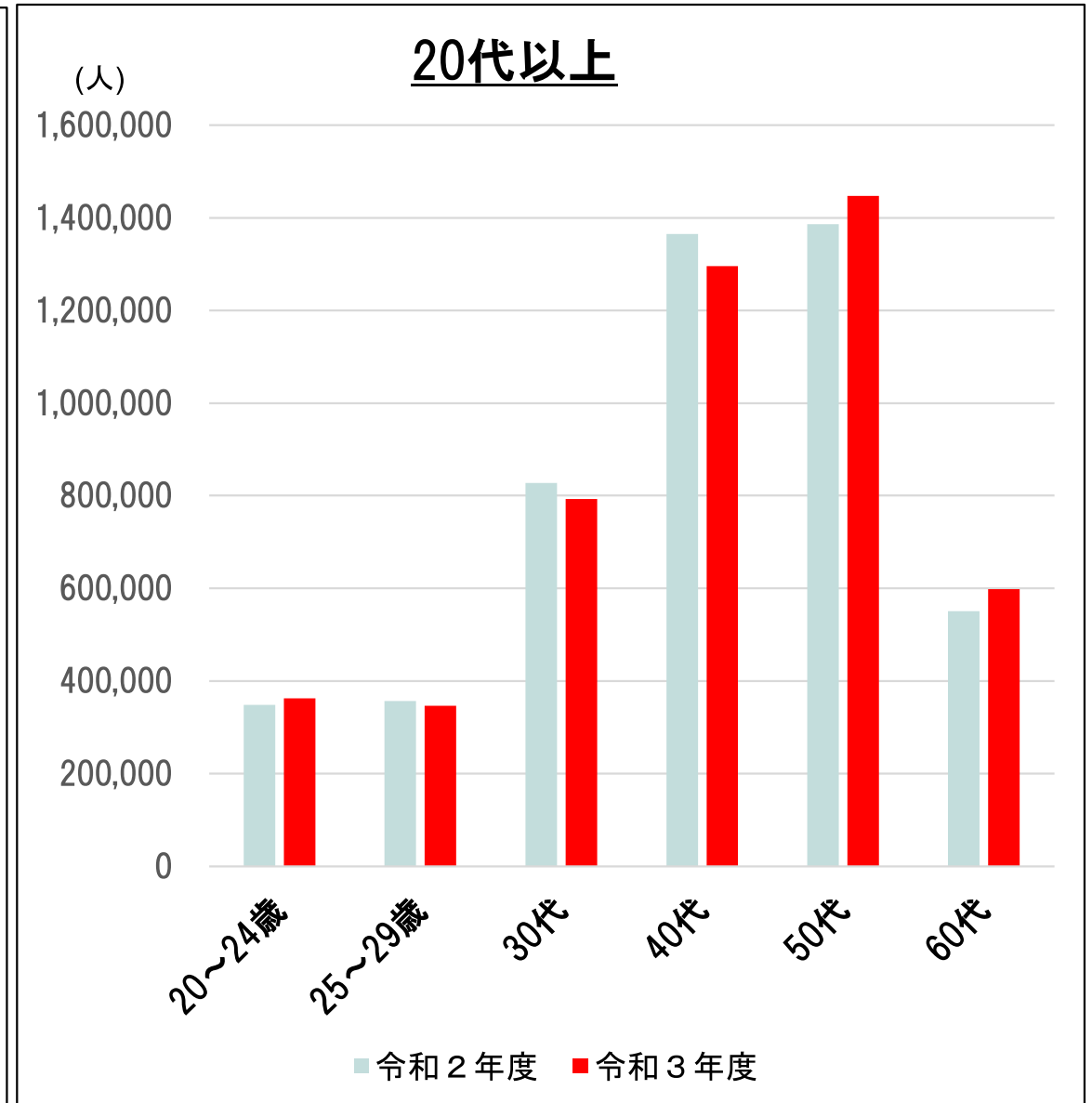
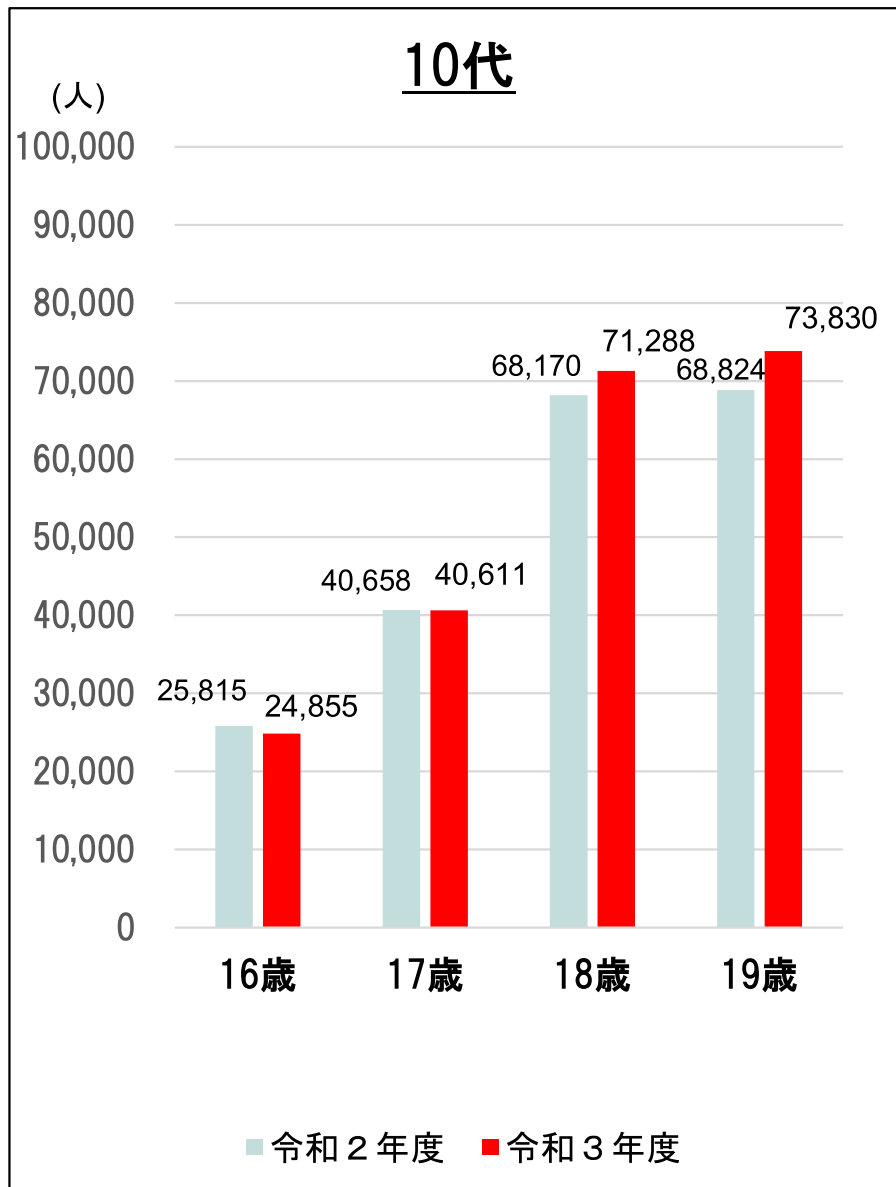
総献血者数は、令和2年度比で15,278人増（0.3%増）の約505万3千人



献血推進計画における確保目標量に対する実績

種別	目標量	採血量(実績)
全血採血	132万リットル	134万リットル
血漿成分採血	59万リットル	60万リットル
血小板成分採血	31万リットル	31万リットル

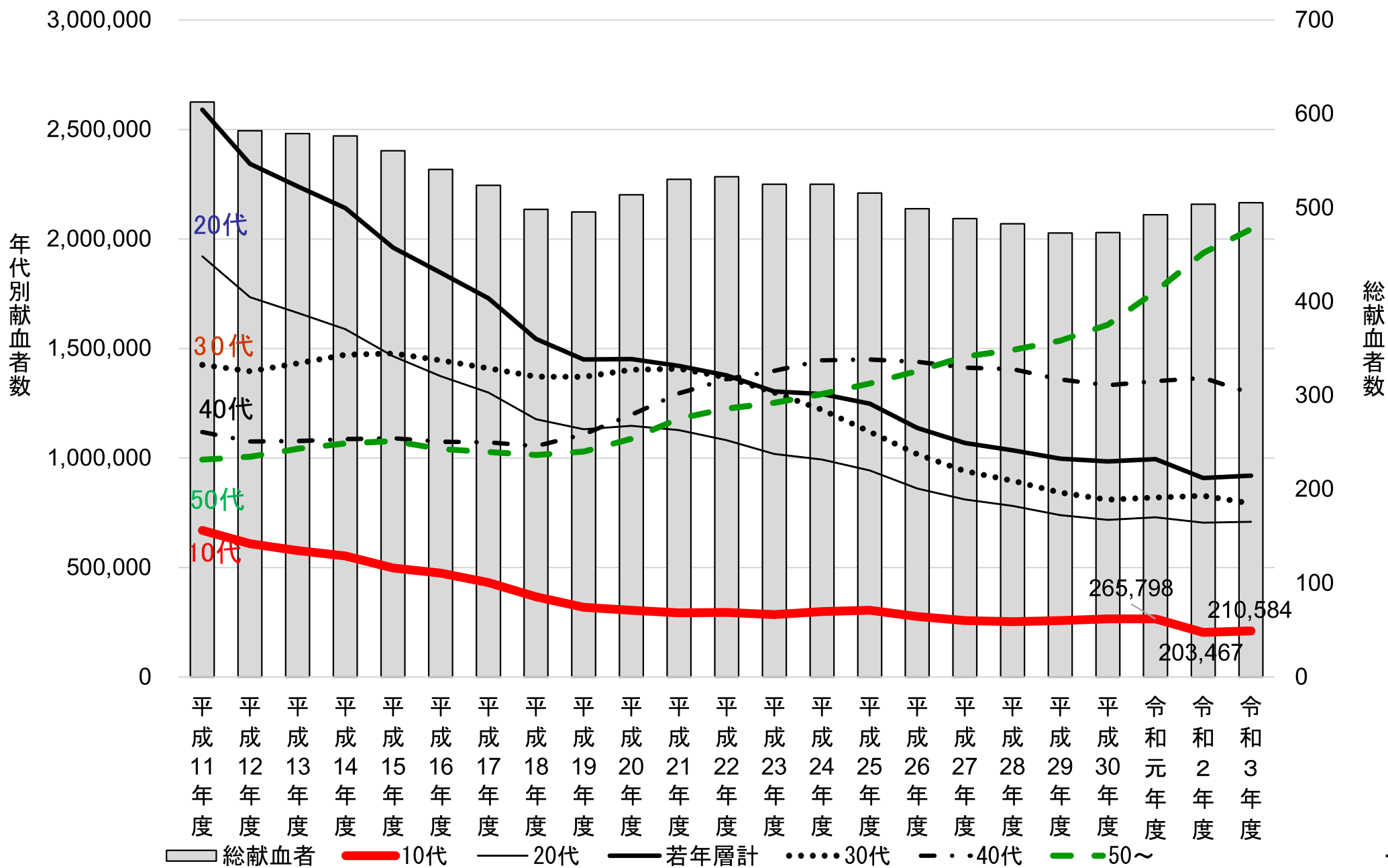
## 年代別献血状況（対前年度）



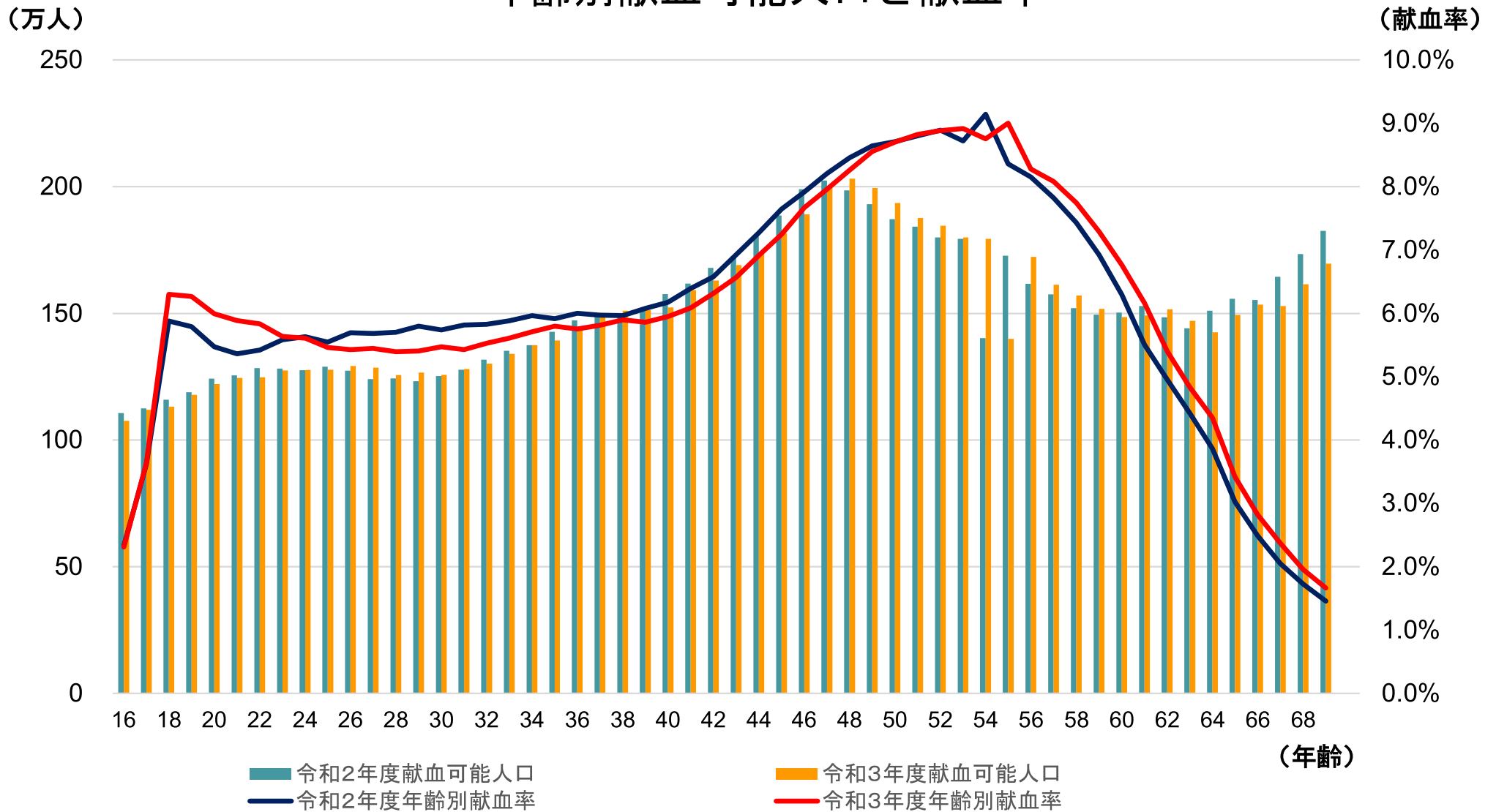
10代の献血者は、対前年度で7,117人増（3.5%）であった。

# 延べ献血者数（年代別・総数）

(万人)

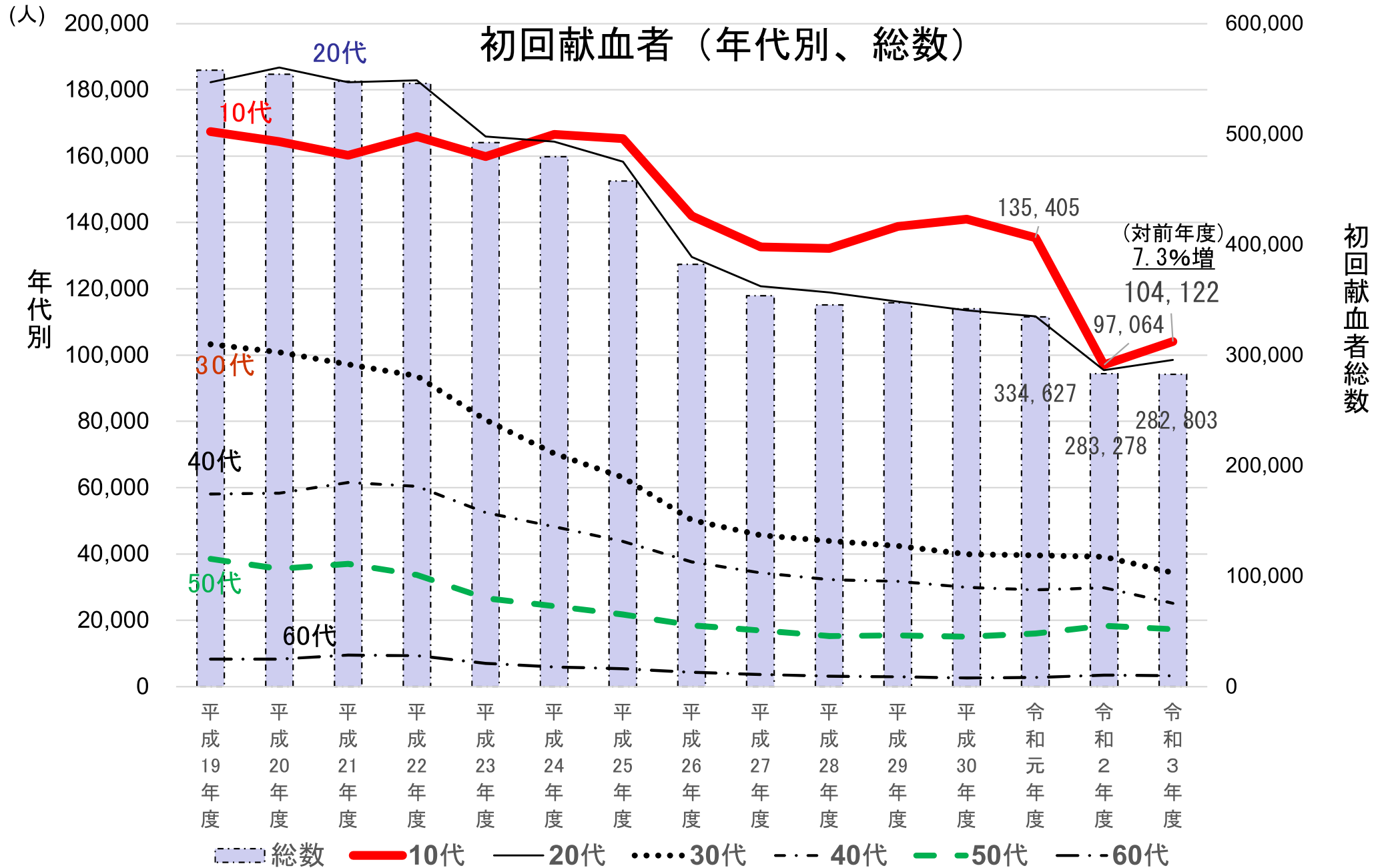


## 年齢別献血可能人口と献血率



年齢別献血率は、17歳から23歳で増加した。24歳以上の傾向はほぼ令和2年度と同じである。





10代の初回献血者は、対前年度7,058人増 (+7.3%) であった。

## 都道府県別10代献血者数

年代	10代				
	16～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	14,500	12,090	10,785	83.4%	112.1%
北海道ブロック	14,500	12,090	10,785	83.4%	112.1%
青森県	3,450	2,786	3,022	80.8%	92.2%
岩手県	2,301	2,137	1,939	92.9%	110.2%
宮城県	5,922	4,518	4,279	76.3%	105.6%
秋田県	2,172	1,745	1,929	80.3%	90.5%
山形県	2,300	2,225	2,121	96.7%	104.9%
福島県	3,487	2,984	2,780	85.6%	107.3%
東北ブロック	19,632	16,395	16,070	83.5%	102.0%
茨城県	6,450	5,839	6,278	90.5%	93.0%
栃木県	8,400	9,846	9,386	117.2%	104.9%
群馬県	5,680	5,851	5,460	103.0%	107.2%
埼玉県	13,290	10,376	10,628	78.1%	97.6%
千葉県	12,231	9,239	8,284	75.5%	111.5%
東京都	28,029	21,481	16,947	76.6%	126.8%
神奈川県	14,571	12,295	12,645	84.4%	97.2%
新潟県	5,024	3,726	3,583	74.2%	104.0%
山梨県	3,324	2,962	2,998	89.1%	98.8%
長野県	2,789	2,870	2,833	102.9%	101.3%
関東甲信越ブロック	99,788	84,485	79,042	84.7%	106.9%
富山県	2,336	1,661	1,625	71.1%	102.2%
石川県	2,650	1,937	2,061	73.1%	94.0%
福井県	1,458	935	926	64.1%	101.0%
岐阜県	4,094	2,764	2,636	67.5%	104.9%
静岡県	8,355	6,121	5,847	73.3%	104.7%
愛知県	16,576	12,059	12,303	72.7%	98.0%
三重県	2,756	1,839	1,907	66.7%	96.4%
東海北陸ブロック	38,225	27,316	27,305	71.5%	100.0%

年代	10代				
	16～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	2,767	2,275	2,534	82.2%	89.8%
京都府	5,459	3,937	3,818	72.1%	103.1%
大阪府	19,118	14,665	14,068	76.7%	104.2%
兵庫県	11,999	7,390	7,218	61.6%	102.4%
奈良県	2,124	1,664	1,884	78.3%	88.3%
和歌山県	2,486	1,950	1,936	78.4%	100.7%
近畿ブロック	43,953	31,881	31,458	72.5%	101.3%
鳥取県	1,051	629	615	59.9%	102.3%
島根県	1,057	502	499	47.5%	100.6%
岡山県	4,322	2,108	2,684	48.8%	78.5%
広島県	6,492	4,774	4,378	73.5%	109.0%
山口県	2,405	1,989	1,660	82.7%	119.8%
徳島県	1,144	667	744	58.3%	89.7%
香川県	2,143	1,380	1,339	64.4%	103.1%
愛媛県	3,154	2,381	2,447	75.5%	97.3%
高知県	1,467	1,018	1,002	69.4%	101.6%
中四国ブロック	23,235	15,448	15,368	66.5%	100.5%
福岡県	12,200	9,381	8,560	76.9%	109.6%
佐賀県	1,400	1,244	1,313	88.9%	94.7%
長崎県	2,881	1,996	2,404	69.3%	83.0%
熊本県	4,000	3,676	3,838	91.9%	95.8%
大分県	2,156	1,090	1,147	50.6%	95.0%
宮崎県	2,025	1,256	1,142	62.0%	110.0%
鹿児島県	2,350	1,884	2,096	80.2%	89.9%
沖縄県	3,925	2,442	2,939	62.2%	83.1%
九州ブロック	30,937	22,969	23,439	74.2%	98.0%
合計	270,270	210,584	203,467	77.9%	103.5%
差異 (R3-R2)			+7,117		

## 都道府県別20代献血者数

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	37,400	35,586	35,278	95.1%	100.9%
北海道ブロック	37,400	35,586	35,278	95.1%	100.9%
青森県	7,532	6,593	6,869	87.5%	96.0%
岩手県	7,572	6,267	6,559	82.8%	95.5%
宮城県	17,234	14,907	15,503	86.5%	96.2%
秋田県	6,640	5,737	6,554	86.4%	87.5%
山形県	6,644	5,777	5,764	87.0%	100.2%
福島県	11,360	9,330	9,211	82.1%	101.3%
東北ブロック	56,982	48,611	50,460	85.3%	96.3%
茨城県	14,340	13,511	13,605	94.2%	99.3%
栃木県	11,760	12,598	12,266	107.1%	102.7%
群馬県	12,460	11,127	11,293	89.3%	98.5%
埼玉県	34,710	31,644	31,830	91.2%	99.4%
千葉県	36,110	32,408	31,573	89.7%	102.6%
東京都	123,220	100,955	95,864	81.9%	105.3%
神奈川県	45,210	44,785	44,345	99.1%	101.0%
新潟県	15,980	12,885	12,851	80.6%	100.3%
山梨県	5,040	5,177	5,330	102.7%	97.1%
長野県	11,230	9,967	10,069	88.8%	99.0%
関東甲信越ブロック	310,060	275,057	269,026	88.7%	102.2%
富山県	5,991	5,729	5,601	95.6%	102.3%
石川県	6,503	6,054	5,987	93.1%	101.1%
福井県	4,298	3,454	3,413	80.4%	101.2%
岐阜県	9,329	7,643	8,257	81.9%	92.6%
静岡県	17,632	16,115	15,872	91.4%	101.5%
愛知県	48,853	44,518	45,744	91.1%	97.3%
三重県	7,187	7,511	7,586	104.5%	99.0%
東海北陸ブロック	99,793	91,024	92,460	91.2%	98.4%

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	7,160	6,501	6,305	90.8%	103.1%
京都府	17,500	17,220	16,990	98.4%	101.4%
大阪府	65,500	61,273	59,864	93.5%	102.4%
兵庫県	32,518	28,414	28,315	87.4%	100.3%
奈良県	6,940	5,796	5,884	83.5%	98.5%
和歌山県	5,100	5,137	5,387	100.7%	95.4%
近畿ブロック	134,718	124,341	122,745	92.3%	101.3%
鳥取県	3,550	2,805	2,942	79.0%	95.3%
島根県	2,931	2,554	2,648	87.1%	96.5%
岡山県	12,032	10,290	10,370	85.5%	99.2%
広島県	21,440	16,747	17,168	78.1%	97.5%
山口県	5,956	5,985	5,744	100.5%	104.2%
徳島県	4,267	3,172	3,204	74.3%	99.0%
香川県	5,121	4,531	4,208	88.5%	107.7%
愛媛県	9,615	8,179	8,401	85.1%	97.4%
高知県	4,522	4,118	4,173	91.1%	98.7%
中四国ブロック	69,434	58,381	58,858	84.1%	99.2%
福岡県	34,674	29,580	28,765	85.3%	102.8%
佐賀県	4,900	4,253	4,307	86.8%	98.7%
長崎県	8,376	6,815	6,897	81.4%	98.8%
熊本県	10,120	9,358	9,326	92.5%	100.3%
大分県	6,489	5,666	5,947	87.3%	95.3%
宮崎県	5,964	4,993	5,038	83.7%	99.1%
鹿児島県	9,826	8,167	8,430	83.1%	96.9%
沖縄県	8,460	7,262	7,655	85.8%	94.9%
九州ブロック	88,809	76,094	76,365	85.7%	99.6%
合計	797,196	709,094	705,192	88.9%	100.6%
差異 (R3-R2)	+3,902				

## 都道府県別30代献血者数

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	39,800	38,027	40,010	95.5%	95.0%
北海道ブロック	39,800	38,027	40,010	95.5%	95.0%
青森県	8,920	7,466	8,004	83.7%	93.3%
岩手県	8,485	7,193	7,702	84.8%	93.4%
宮城県	16,726	15,434	16,288	92.3%	94.8%
秋田県	7,670	7,022	7,575	91.6%	92.7%
山形県	7,848	7,346	7,428	93.6%	98.9%
福島県	14,240	11,979	12,624	84.1%	94.9%
東北ブロック	63,889	56,440	59,621	88.3%	94.7%
茨城県	17,550	15,589	16,415	88.8%	95.0%
栃木県	15,440	15,594	16,005	101.0%	97.4%
群馬県	16,170	14,038	14,562	86.8%	96.4%
埼玉県	40,730	35,820	36,626	87.9%	97.8%
千葉県	40,480	34,902	36,390	86.2%	95.9%
東京都	118,380	102,981	104,149	87.0%	98.9%
神奈川県	54,450	47,997	50,558	88.1%	94.9%
新潟県	17,270	14,992	15,328	86.8%	97.8%
山梨県	5,710	5,513	5,575	96.5%	98.9%
長野県	13,900	11,859	12,628	85.3%	93.9%
関東甲信越ブロック	340,080	299,285	308,236	88.0%	97.1%
富山県	7,247	6,016	6,139	83.0%	98.0%
石川県	7,699	6,806	7,043	88.4%	96.6%
福井県	5,328	4,433	4,575	83.2%	96.9%
岐阜県	12,202	9,678	10,056	79.3%	96.2%
静岡県	25,097	21,261	21,471	84.7%	99.0%
愛知県	54,179	45,971	48,968	84.9%	93.9%
三重県	10,285	9,968	10,297	96.9%	96.8%
東海北陸ブロック	122,037	104,133	108,549	85.3%	95.9%

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	9,560	7,676	8,759	80.3%	87.6%
京都府	16,100	16,405	17,539	101.9%	93.5%
大阪府	66,300	59,319	61,324	89.5%	96.7%
兵庫県	37,715	31,896	34,024	84.6%	93.7%
奈良県	8,260	7,137	7,460	86.4%	95.7%
和歌山県	6,800	6,450	6,853	94.9%	94.1%
近畿ブロック	144,735	128,883	135,959	89.0%	94.8%
鳥取県	4,850	3,760	4,412	77.5%	85.2%
島根県	3,844	3,496	3,612	90.9%	96.8%
岡山県	13,908	12,521	13,064	90.0%	95.8%
広島県	23,377	18,160	19,373	77.7%	93.7%
山口県	7,830	7,349	8,123	93.9%	90.5%
徳島県	5,732	4,655	4,835	81.2%	96.3%
香川県	7,066	5,601	5,993	79.3%	93.5%
愛媛県	11,010	8,048	8,719	73.1%	92.3%
高知県	5,452	4,813	5,180	88.3%	92.9%
中四国ブロック	83,069	68,403	73,311	82.3%	93.3%
福岡県	40,667	34,258	35,482	84.2%	96.6%
佐賀県	6,070	5,643	6,049	93.0%	93.3%
長崎県	10,907	9,351	9,710	85.7%	96.3%
熊本県	13,200	11,752	12,683	89.0%	92.7%
大分県	8,951	7,696	8,295	86.0%	92.8%
宮崎県	7,488	6,499	6,704	86.8%	96.9%
鹿児島県	12,091	11,331	11,877	93.7%	95.4%
沖縄県	13,100	10,889	11,357	83.1%	95.9%
九州ブロック	112,474	97,419	102,157	86.6%	95.4%
合計	906,084	792,590	827,843	87.5%	95.7%
差異 (R3-R2)			-35,253		

### 3 献血血液確保に係る取組について

#### (1) 献血推進プロジェクト

**いこう！献血**

令和3年9月から献血推進プロジェクト「いこう！献血」を展開

#### 新規プロジェクトのメインターゲット 【10～30代の若年層世代】

- ①：10代及び20代前半の初回献血者の増加（トライアル獲得）
- ②：①で獲得した献血者について2回目以降の再来促進（囲い込み）
- ③：20代・30代の献血経験者の再来促進（リピート促進）

## いこう！献血 広報展開等

### イメージキャラクターポスター



ぺこぱver.



大政絢ver.



鈴木福&宮世琉弥ver.



小南光司ver.

## テレビ、WEB CM

### 《学生篇》



### 《事前予約篇》



### 《社会人篇》



## いこう！献血 広報展開等

ラジオCM

公式WEBサイト

公式Twitter

月刊総務（1月号に記事掲載）

TOKYO GRAFFITI（3月号に記事掲載）

記念品の配付



オリジナル巾着



オリジナル  
マフラータオル



公式WEBサイト

# Twitterキャンペーン

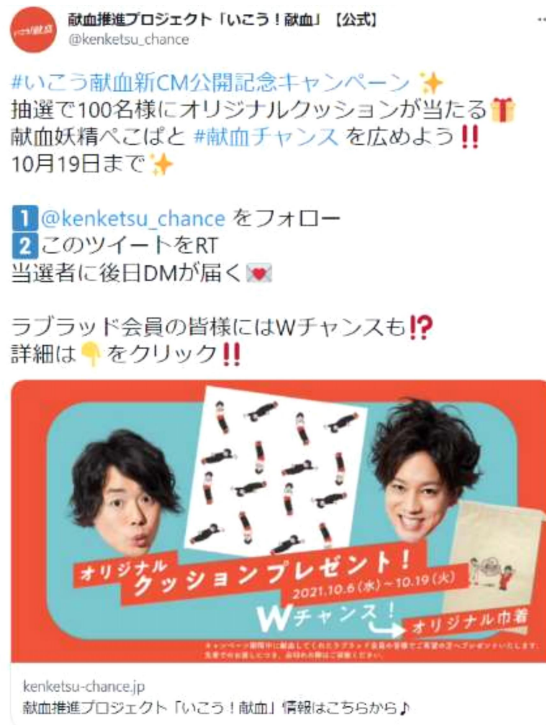
キャンペーン実施期間：《第1回》令和3年10月6日（水）～10月19日（火）

《第2回》令和3年12月13日（月）～12月26日（日）

概要：《第1回》フォロー&RTキャンペーン

《第2回》動画視聴&即時抽選型キャンペーン

## 《第1回》フォロー&RTキャンペーン




献血推進プロジェクト「いこう！献血」【公式】  
@kenketsu\_chance

#いこう献血新CM公開記念キャンペーン ✨  
抽選で100名様にオリジナルクッションが当たる 🎁  
献血妖精こぼと #献血チャンス を広めよう !!  
10月19日まで ✨

- 1 @kenketsu\_chance をフォロー
- 2 このツイートをRT

当選者に後日DMが届く 📩

ラブラッド会員の皆様にはWチャンスも! ?  
詳細は 📌 をクリック !!



kenketsu-chance.jp  
献血推進プロジェクト「いこう！献血」情報はこちらから♪

午前0:00 · 2021年10月6日 · Twitter for Advertisers

## 《第2回》動画視聴&即時抽選型キャンペーン



献血推進プロジェクト「いこう！献血」【公式】 @kenketsu\_chance · 12月13日

#献血推進プロジェクトいこう献血 キャンペーン ✨

#献血チャンス がやってきました  
みんなはどれを選ぶ？  
1つ選んでツイートしてね 🗣️  
抽選で25名様にオリジナルトートバックプレゼント 🎁

詳細 📄 kenketsu-chance.jp?utm\_source=tw...  
1 @kenketsu\_chance をフォロー  
2 1つ選んでツイート  
3 リプライで結果が届く 📩



トートバッグ プレゼント!  
キャンペーン期間 12月13日(月)～26日(日)

- Tweet #事前予約していこう献血
- Tweet #友達を誘っていこう献血
- Tweet #自分を買っていこう献血

プロモーション



抽選中!

ハズレ

抽選は1日1回 またチャレンジしてね!





## 記者発表会の実施

イメージキャラクター登壇イベントで「いこう！献血」キャンペーン実施を呼びかけニュース化

日時：令和3年10月6日(水) 10:00~11:00

会場：品川プリンスホテル アネックスタワー5F プリンスホール 『富士』

登壇者：ぺこぱ（松陰寺太勇・シュウペイ）

大政 絢

鈴木 福

厚生労働省 血液対策課長 中谷祐貴子

日本赤十字社 血液事業本部長 高橋孝喜

テレビ18番組含む  
計399媒体の露出獲得  
広告換算費  
**約3.2億円!**



## (2) 特別オンライン献血セミナーの開催 笠井信輔さんの「命の絆」

献血セミナーに輸血経験者である、フリーアナウンサーの笠井信輔さんをお招きし、新しい生活様式に配慮したオンライン形式により、自身の闘病中の実体験を生の声で伝えることで、献血の大切さを直接訴えた。

- 登壇者：笠井信輔
- 授業時間：40分程度
- 受講者：高校生・企業社員等
- 実施回数：3回
- 配信プラットフォーム：Zoom

実施日	受講対象団体	参加人数
2/15	医薬化粧品産業労働組合連合 Link J (東京都)	約260人
2/17	神村学園高等部 (鹿児島県)	1、3年生 約140人
3/8	大垣日本大学高等学校 (岐阜県)	1、2年生 約800人



### (3) TVアニメタイアップ

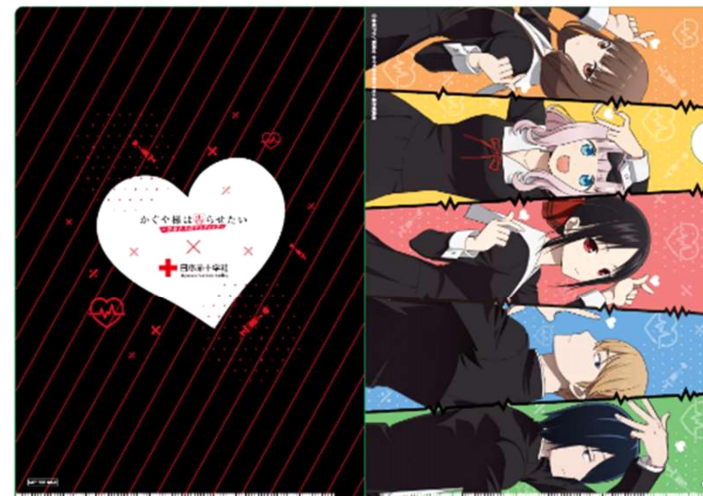
作品「かぐや様は告らせたい-ウルトラロマンティック-」

キャンペーン実施期間 令和4年3月7日（月）～4月6日（水）

- ・オリジナルポスター及びチラシによる告知
- ・献血時にラブラッド会員の希望者へオリジナルコラボクリアファイルの配付
- ・アニメ公式HPでのキャンペーン告知
- ・集英社ヤングジャンプ16号にてキャンペーン告知掲載



ポスター・チラシ

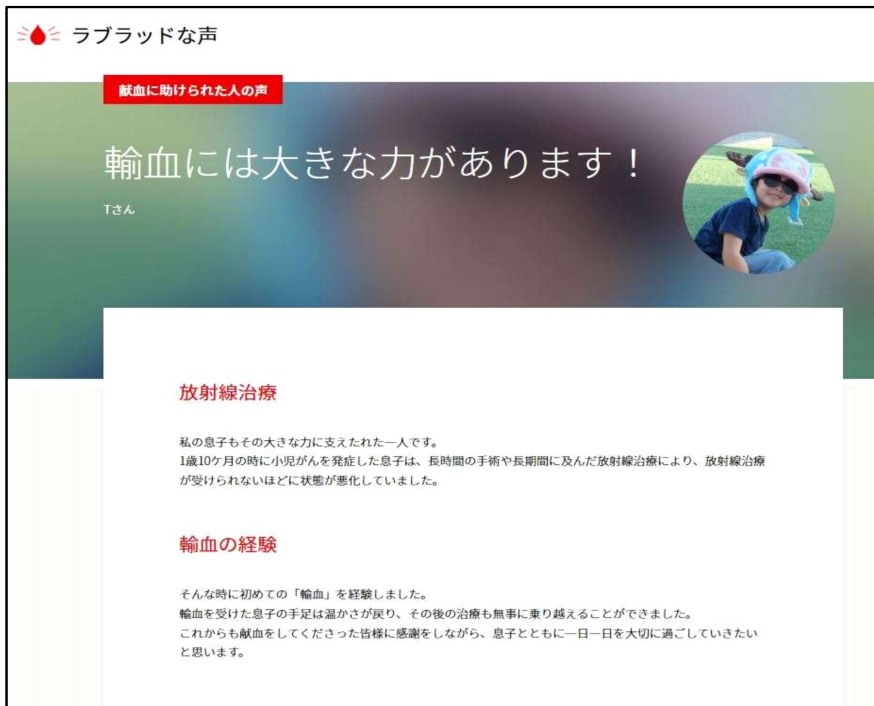


クリアファイル

## (4) 献血の社会的重要性の認知度向上に向けた広報活動

- ・ 輸血を受けた方やその家族の声を閲覧できるシステムの拡充
- ・ 血漿分画製剤（原料血漿）の社会的認知度の向上を目的として、国内分画事業者（日本製薬株式会社、KMバイオロジクス株式会社、一般社団法人日本血液製剤機構）と協働で広報資材（DVD）の作成

### 【輸血を受けた方の感謝の声（ラブラッドな声）】



ラブラッドな声

献血に助けられた人の声

輸血には大きな力があります！  
Tさん

**放射線治療**

私の息子もその大きな力に支えられた一人です。  
1歳10ヶ月の時に小児がんを発症した息子は、長時間の手術や長期間に及んだ放射線治療により、放射線治療が受けられないほどに状態が悪化していました。

**輸血の経験**

そんな時に初めての「輸血」を経験しました。  
輸血を受けた息子の手足は温かさが戻り、その後の治療も無事に乗り越えることができました。  
これからも献血をしてくださった皆様に感謝をしながら、息子とともに一日一日を大切に過ごしていきたいです。

### 【血漿分画製剤の認知度向上に向けた広報資材（DVD）】



献血の先にある、感動を知っていますか？

～献血推進ならびに血漿分画製剤認知度向上PR動画～

フルver. 11分46秒  
ショートver. 6分38秒

一般社団法人 日本血液製剤機構  
kmb  
KMバイオロジクス株式会社  
日本製薬株式会社

MP4  
11分46秒

⇒ 献血を通じた社会貢献実感の向上や国民の献血への理解促進を目指す

## (5) 献血Web会員サービス「ラブラッド」の展開

献血者への献血協力依頼について

献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用し、年間献血回数を増加させる。



# 献血者に占めるラブラッド会員構成

献血者 5,053,198人

令和3年度実績

ラブラッド会員 3,589,184人  
(71.0%)

非会員 1,464,014人  
(29.0%)

## 献血推進・予約システム機能の活用

- ・献血予約：Web予約可能、職員対応可能
- ・献血可能日確認：可能（お知らせメール、マイページ）
- ・献血お礼連絡：可能（翌日自動送信）
- ・検査結果確認：可能（メール、2～3日）
- ・検査結果過去データ：可能（Web閲覧可能）
- ・ポイント制度適用：可能
- ・献血依頼方法：メール、LINE（はがき）

## 献血推進・予約システムの積極的な活用が可能

非会員200mL  
61,898, 1.2%

## 献血推進・予約システム機能の活用

- ・献血予約：Web予約不可、職員対応可能
- ・献血可能日確認：可能（献血カード）
- ・献血お礼連絡：不可
- ・検査結果確認：可能（はがき、5～10日）
- ・検査結果過去データ：可能（はがき直近5回）
- ・ポイント制度適用：不可
- ・献血依頼方法：はがき、ポスター、呼びかけ

## 献血推進・予約システムの一部は活用可能

ラブラッド会員血漿  
1,008,275  
20.0%

非会員400mL  
1,281,633  
25.4%

非会員血小板  
35,443, 0.7%

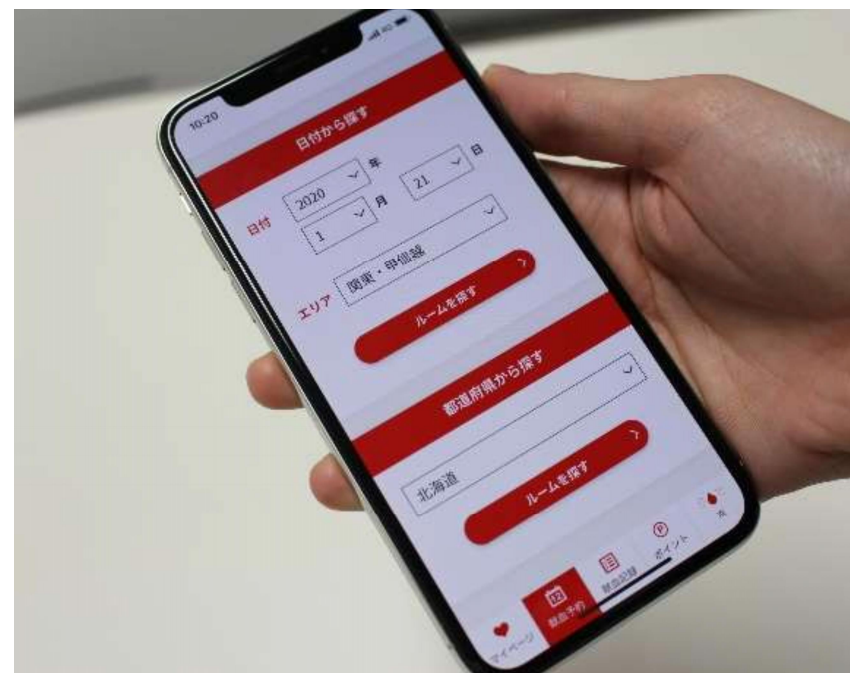
非会員血漿  
85,040, 1.7%

ラブラッド会員  
400mL  
2,000,491  
39.6%

ラブラッド会員  
200mL  
62,349  
1.2%

## 献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用した献血及び予約の推進

- ・「ラブラッド」の登録会員の獲得のほか、献血協力の事前予約を推進  
⇒必要血液量を計画的かつ安定的に確保
- ・「ラブラッド」で抽出した循環血液量の多い方を中心に、献血協力を依頼  
⇒必要血液量を少ない献血者数で効率的に確保



### 【「ラブラッド」の活用状況】

	ラブラッド会員数	予約率 (血小板成分献血)	予約率 (血漿成分献血)	予約率 (全血献血)
ラブラッド導入時 (平成30年10月)	約155万人	28.9%	21.4%	1.5%
令和2年度	約247万人	67.6%	61.3%	10.3%
令和3年度	約296万人	79.2%	74.0%	20.9%
増減 (R3-R2)	約49万人増	11.6ポイント増	12.7ポイント増	10.6ポイント増

ラブラッド会員数は増加し、予約率も向上

# 4 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

## (1) 献血会場における感染症対策

- ・テレワークの推奨やオンライン授業、更にイベントの中止等により、移動採血による献血実施を予定していた会場の中止増加

- ・必要血液量の確保に向けた対策

献血会場等での献血環境の保持及び周知

中止会場の振替実施及び献血ルームへの誘導

「ラブラッド」を通じた献血予約の推進強化

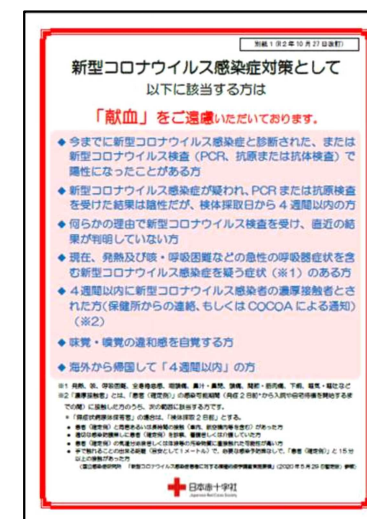
ホームページ及びマスメディア等を活用した献血協力の呼びかけ

行政機関及び関係団体との連携

- ・献血会場における掲示物



【献血会場入場時のお願い】



【献血辞退の条件など】



## (2) 新型コロナウイルスワクチン接種者への対応

厚生労働省から新型コロナウイルスワクチン接種者に対する採血制限期間が示されたことからRNAワクチン（mRNAワクチンを含む）は令和3年5月14日、ウイルスベクターワクチンは令和4年4月1日から献血受入を可能としていること。

- ・ RNAワクチン（mRNAワクチンを含む）接種後48時間を経過した方
- ・ ウイルスベクターワクチン接種後6週間を経過した方

※なお、1回目、複数回目いずれの場合も上記の接種制限となること。

- ・ その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいていること。

### 日本赤十字社本社ホームページ

### 一定期間内に予防接種を受けた方

---

インフルエンザ、日本脳炎、コレラ、A型肝炎、肺炎球菌、百日ぜき、破傷風等の不活化ワクチンおよびトキシノイドの接種を受けた方は、接種後24時間の献血をご遠慮いただいています。

B型肝炎ワクチンの接種を受けた方は接種後2週間、抗HBs人免疫グロブリンを単独または併用した方については投与後6か月間、狂犬病ワクチン（動物にかまれた後）を接種された方は接種後1年間の献血をご遠慮いただいています。

おたふくかぜ、風疹、BCG等の弱毒生ワクチンの接種を受けた方は、接種後4週間、天然痘ワクチンの接種後は2か月間、破傷風、蛇毒、ガスエソ、ポツリヌスの抗血清の投与を受けた方は投与後3か月の献血をご遠慮いただいています。

新型コロナウイルスのRNAワクチン（mRNAワクチンを含む）を接種された方は、1回目、2回目いずれの場合も、接種後48時間を経過していれば献血にご協力いただくことが可能です。なお、現在承認されているRNAワクチンは、ファイザー社と武田/モデルナ社となります。また、その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいています。

【一定期間内に予防接種を受けた方】

### 献血会場における掲示物

### 新型コロナウイルス ワクチン接種に関するお願い


接種したワクチンの種類により、  
献血をご遠慮いただく期間が異なります。

ワクチンの種類	接種後以下の期間は 献血をご遠慮下さい
mRNA ワクチン (ファイザー社製・ モデルナ社製)	48 時間以内
ウイルスベクターワクチン (アストラゼネカ社製)	6 週間以内

※上記以外のワクチンについては、現時点では献血をご遠慮いただいております。

ワクチンを接種されたことがある方は、献血受付時に職員にお申し出ください。

新型コロナウイルスワクチンに関する詳しい情報は下記アドレスをご確認ください。  
<http://www.jrcs.jp/jrcs/covid19/vaccine/>  
(厚生労働省)HP：「新型コロナウイルスワクチン Q&A」


 日本赤十字社

【新型コロナウイルスワクチン接種に関するお願い】

### (3) 緊急事態宣言への対応

#### 【行政対応】

献血は医療体制の維持に不可欠なものであることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針において事業の継続が求められる事業者として「献血を実施する採血業」が含まれている。今後、献血血液確保が困難となることが想定されることから、各地域ごとに行政と連携を図り献血血液確保に関する対応等について協議すること。

献血血液確保に関する報道及びマスコミ対応について各地域が自律的に対応すること。

(例) 知事等の発言を依頼 : 医療に不可欠な献血への協力をお願いしたい。

#### 【商業施設停止】

各都道府県知事から商業施設等の停止の要請に採血固定施設が関係している場合、行政にも協力を仰ぎ施設オーナーに対し、開所に向けての協議を行うこと。

ブロック血液センターへ行政等との協議内容を報告すること。

採血計画に関する献血血液確保シミュレーションを行い、今後の在庫推移についてブロック血液センターと協議し対策を講じること。

#### 【施設等の環境整備】

採血施設での献血者及び職員が接する機材（ドア・自動販売機ボタン・テーブル・椅子等）については、こまめな消毒対応をすること。

献血会場の入場者（マスク不着用者全員）に、事前にマスクを配布し着用を依頼するなど感染予防対策を図ること。

## 5 まとめ

- ・ 令和3年度、コロナ禍においても輸血用血液製剤及び原料血漿を滞りなく安定供給した。
- ・ 今後もコロナ禍において、企業・学域等においてはテレワークやオンライン授業等の導入により、「新たな生活様式」は、アフターコロナにあっても定着すると思われ、新たな献血血液確保施策への転換が必要である。
- ・ 献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用し、献血予約を推進することで献血会場の混雑回避及び待ち時間を解消する等、安全性並びに利便性を高め、献血にご協力いただける機会の増加を図る。
- ・ 将来の献血基盤となる若年層については、小学生から大学生への啓発（献血セミナー等）インターネットを活用したオンラインでの実施を取り入れながら、厚生労働省をはじめ、国・行政との連携を密にして積極的な展開を図る。